

春の特別企画展
こん ちゅう さい みつ が
昆虫細密画の世界
なか にし あきら
— 中西章作品展 —

体の細部のつくりまで徹底した観察に基づいた昆虫細密画。
昆虫たちの表情や生態を細かに捉え臨場感あふれる姿を描いた
サイエンスイラストレーター 中西章氏の作品をお楽しみください。

協力：中西章／むさしの自然史研究会／株式会社 Gakken ほか

3.25[土] △ 5.7[日] ※4/10～13,17,24,5/1,2は休館
※4/14,18～21,25～28は閉場

[会場] イベントホール [時間] 9:30～17:00



多摩六都科学館
Tamarokuto Science Center

昆虫細密画の世界

— 中西章作品展 —

3.25[土] △ 5.7[日]

場所：イベントホール
時間：9:30~17:00

※4/10~13,17,24,5/1,2は休館
※4/14,18~21,25~28は閉場

昔の写真の撮影・編集の技術では、昆虫の体の隅々までを正確に表現することが難しかったため、図鑑には人が細かく正確に描いた絵＝細密画が使われていました。

昆虫たちの表情や生態を細かに捉え、描き出した臨場感あふれる作品をご覧ください。

協力：中西章／むさしの自然史研究会／株式会社Gakken ほか

©BL出版／はじめてのずかんえほん
ビッグチャム「かぶとむしくわがたむし」より

サイエンスイラストレーターの中西章先生は図鑑や子ども向け絵本に数多くの昆虫の絵を描いています。先生の絵には、本物の生きた昆虫の姿や行動をつぶさに観察して来られた方だからこそその説得力があります。この作品展で、アートとしての昆虫細密画の魅力と、細密画から読み取れる昆虫の面白さの両方をお楽しみください。

担当者より



顕微鏡で比べる



絵本原画

絵本と原画、ラフ画を並べて展示



「昆虫細密画とは」

昆虫たちの表情や一瞬の行動を描く

「昆虫標本と比べる」

細密画と同じポーズの昆虫標本と比較



「生態系を描く」
様々な生きものたちが関わりあつた世界



中西先生の仕事机



入口

出口

中西章先生ってどんな人？



中西章

1930 (昭和5)年 和歌山県に生れる。
1954 (昭和29)年 現在の武蔵野美術大学 油絵科に入学
1956 (昭和31)年 出版美術の仕事開始のため 同学校を3年で中退。
図鑑・絵本・月刊誌、映像の生物(昆虫・植物・哺乳類・恐竜、他)の原画制作。
出版美術制作に従事 現在に至る。

展示「むしの1年」



展示室3から4に上がる階段の脇に、「むしの1年」という17枚の絵があるのを知っていますか？ それを描いたのが中西章先生です。

先生は昭和5年生まれ。昔の昆虫図鑑の奥付を見ると、多くの本に中西先生の名前が見つかります。
旧東大農場・演習林で行われている市民観察会に長年参加されていて、その会の会報の表紙は今でも中西先生の描きおろしの作品です。

昆虫標本作り教室

4月8日(土)

昆虫の標本を作りながら体のつくりや生活の仕方について学びましょう。



※作製する昆虫：アトラスオオカブト

講師：むさしの自然史研究会
時間：①11:00~12:30 ②14:00~15:30
会場：科学学習室 対象：小学4年生~中学生
定員：各回12人 ※保護者1人まで同伴可
材料費：2,000円
申込：抽選／締切3月27日(月)必着

抽選

じゅえき太郎の昆虫スケッチ教室

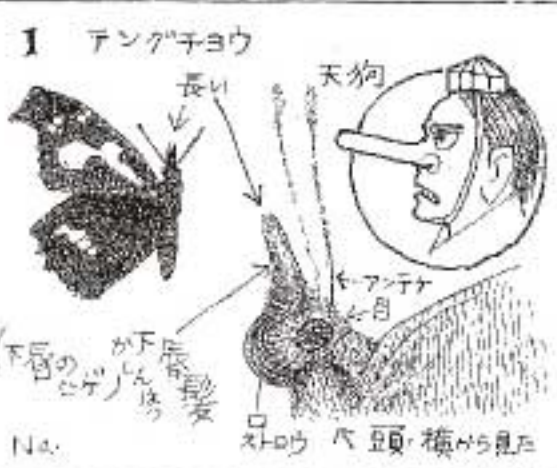
4月23日(日)

イラストレーターのじゅえき太郎さんと一緒に、昆虫をじっくりと観察しながらスケッチしてみましょう。



講師：じゅえき太郎(イラストレーター・漫画家)
時間：①12:00~13:30 ②14:30~16:00
会場：科学学習室 対象：小学3年生~大人
定員：各回12人 ※2人まで同伴可 材料費：500円
申込：抽選／締切4月7日(金)必着

抽選



▲「森と農場 No.113」挿絵

「東大農場・演習林 生きものたちの20年」挿絵
(ミュージアムショップで特別価格にて販売中！税込550円)

